

石狩管内中学校卓球大会開催要項

1. 主催 石狩管内中学校体育連盟 千歳市教育委員会
2. 主管 石狩管内中学校体育連盟 卓球専門部
千歳市中学校体育連盟 千歳市立勇舞中学校
3. 期 日 令和2年7月9日（金）～10日（土）
4. 会 場 千歳市スポーツセンター（ダイナックス アリーナ）
（千歳市真町 176 番地2 電話番号 0123-22-1111）
5. 大会役員
- | | | |
|---------|--|---|
| 大会長 | 管内中体連会長 | 古川 広 光 |
| 副大会長 | 千歳市立勇舞中学校長
管内中体連副会長 | 多田 貴典
吉本 浩志
松橋 辰吾 |
| | 協力校教頭 | 松橋 辰吾 |
| 総務 | 卓球専門委員長
管内中体連事務局長
卓球専門委員 | 嶋田 顕浩
秋葉 大幸
小野 本紀
北川 靖子
石川 知子
松村 悠卓
中地 卓也
小笠原 鉄平 |
| | 協力校 | 小笠原 鉄平
小野 幸治
伊藤 修一 |
| 審判長 | 恵庭市立恵庭中学校 | 久保田 浩之 |
| 救護 | 千歳市立勇舞中学校 | 佐藤 幸恵 |
| 競技委員 | 卓球専門委員 協力校監督 各校卓球部監督 | |
| | 司会：中村 悠子
進行：嶋田 顕浩・小野 幸治・北本 紀子・石川 靖
中村 悠子・菊地 卓也・小笠原鉄平 | |
| | 記録：松平 知 | |
| | 会場：小野 幸治・伊藤 修一 | |
| | 表示：嶋田 顕浩 | |
| | 受付：北本 紀子・中村悠子・小笠原鉄平 | |
| | 補助員指導：小野・幸治 伊藤 修一 | |
| その他運営補助 | 千歳市立勇舞中学校卓球部員 | |

6. 日 程

	8:00	9:00	9:10	12:20	16:00	
第1日目 9日 (金)	練習 8:20～ 監督会議	開 会 式	個人戦シングルス (決勝まで)			閉 会 式
第2日目 10日 (土)	練習 8:20～ 監督会議	開 会 式	団体戦 (予選リーグ3試合)	抽 選	団体戦 (決勝トーナメント)	閉 会 式

- ※ 監督会議は、両日とも8時20分から行います。
- ※ タイムテーブルを組みますが、早く終わったところは、つめて進行します。
- ※ 団体戦でベスト4に入ったチームと、個人戦で全道大会の代表権を得た選手は、閉会式に参加してください。

7. 組み合わせ

- (1) 団体戦については、石狩管内中学校春季卓球大会のベスト4の地区をシードとする。その後、同一地区の代表が同一ブロックに入らないように配慮をしながら、市町村理事による抽選にて決定する。

<今年度のシード地区>

男子1位	恵庭	女子1位	恵庭
2位	千歳	2位	恵庭
3位	江別	3位	江別
	恵庭		千歳

※今年度のシード地区から団体戦の参加がない場合

- ①シード順を繰り上げる。②下位シードをフリー抽選とする。
- (2) 個人戦については、専門委員会の合議により決定する。

8. 参加資格

(1) 地区別出場数

地 区		千歳	恵庭	北広島	江別	石狩	当別	新篠津	合計
団体	男子	3	3	3	4	1	1	1	16
	女子	2	3	3	3	0	1	0	12
個人	男子	32	26	30	32	8	8	8	144
	女子	30	35	30	32	7	8	2	144

※男子団体は、春季大会で優勝、準優勝校のある地区にそれぞれ別枠を与える。

女子団体は、春季大会で優勝校のある地区に別枠を与える。

※個人戦の出場数は、各ブロックの団体戦出場数×8を基本とするが、地域性や全体の人数バランスを考慮した。また、新型コロナウイルス感染症対策で例年と日程を変更し、個人戦と団体戦の日程を別日にしたことや、これまで様々な大会が中止になってきたことを考慮し、より多くの生徒に出場の機会を与えるために出場数を男女ともに増員した。

※協力校の存する市町村の出場数は、個人戦はプラス8を基本とするが、今年度は全体のバランスを考え、上記のようにした。

- (2) 年齢は、平成18年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 参加者は、大会運営上必要なプログラム、掲示板、ホームページおよび記録集への氏名・所属・学年の掲載について了承するものとする。
- (4) 引率責任者及びコーチは、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置がないこと。

9. 競技要項

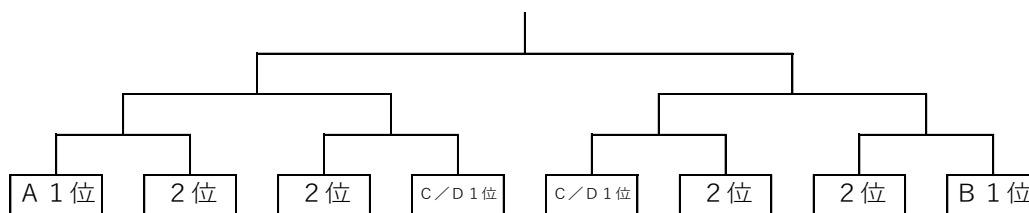
(1) 団体戦

- ①団体戦は、4つの予選ブロックリーグを行う。
- ②各ブロック2チーム勝ち上がり計8チームで、決勝トーナメントを行う。
- ③5シングルス制とし、予選リーグは全て5試合まで行う。
- ④同一選手が重複して出場することはできない。
- ⑤予選リーグの勝敗は、5番までの戦績を全て加味する。
(従って、5-0, 4-1, 3-2などの対戦結果となる。)
- ⑥決勝トーナメントは、3点先取で行う。
- ⑦予選リーグでの、シード校の配置は次のようにする。

Aブロック	Bブロック	Cブロック / Dブロック
第1シード	第2シード	第3シード / 第4シード

※ C・Dブロックのシード位置は抽選で行う。

- ⑧決勝トーナメントでの、ブロック1位校の配置は次のようになる。



- ⑨決勝トーナメント1回戦は、同一予選ブロック同士が当たらないようにする。
- ⑩3位・4位決定戦は行わない。
- ⑪予選リーグ、決勝トーナメントとも、2台進行で行うことを基本とする。

(2) 個人戦

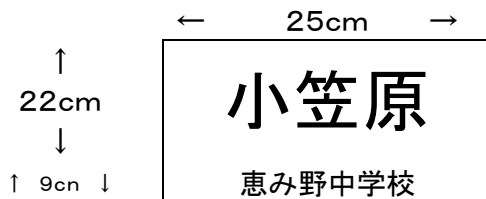
- ①個人戦は全て、トーナメント方式とする。
- ②3位・4位決定戦および5位～8位決定戦は行わない。

10. 競技規定

- (1) 競技は、原則として現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) 試合は全て、11点5ゲームマッチ、3ゲーム先取で行う。
- (3) ゲーム間のアドバイスは、1分以内とする。
- (4) ラケットの両面は公認された2枚のラバー、または、ラバーとシート（マジックで塗っても良い）で異色になっていること。
- (5) サービスの構えの時、手のひらの上に置かれたボールは、エンドラインより後方で、プレーイングサーフェスより高い位置であること。
- (6) サービスは、オープンハンドサービスとし、ボールに回転を与えることなく、少なくとも16cmの高さ以上に、ほぼ垂直に投げ上げること。
- (7) ボールが投げ上げられた瞬間から打球するまでの間、身体の一部などでボールをレシーバーから隠してはいけない。
- (8) タオルの使用は、ゲーム間・6ポイント毎・5ゲーム目のチェンジエンド時のみとする。
- (9) JTTAA. 商標マークのないラケット、ラバーの使用は認めない。
ただし、外国製ラケット・ラバーを使用する場合は審判長の許可を受けること。
- (10) タイムアウト制については、以下の対戦において導入する。
 - ①団体戦：決勝トーナメントの全試合
 - ②個人戦：準々決勝～決勝戦までの試合
- (11) 団体戦において、5人に満たないチーム（全校生徒と部員の数が多い場合に認められる）との対戦は、4人の場合は1番なし、3人の場合は1番2番なしとする。

11. 競技上の留意事項

- (1) 団体戦の登録人数は、全道中体連に準じ、監督1名、コーチ（教員）または外部コーチ（登録されている者）1名、選手6～10名までとする。ただし、ベンチ内の密集を避けるため、1回の試合でベンチには入れる選手は8名までとする。
※5シングルス制であるが、6人に満たない人数のチームは出場権がないものとなる。
- (2) 外部コーチが団体戦登録する場合、当該コーチの登録は1校とし、複数校に登録することはできない。
- (3) 個人戦のベンチには監督・コーチ・外部コーチ・自校の選手の内、1名まで入れる。
- (4) 選手は必ずゼッケンをつけ、ユニフォーム（半袖・短パン）で競技すること。
※団体戦の出場者は、同一のユニフォームを着用すること。



- (5) 試合球は、TSP、ニッタク、バタフライのプラスチックホワイトボールとする。
希望するボールが異なる場合、対戦者ははじめにトスを行い、勝った選手がボールを選択する。また、その選択されたボールで試合前の練習を行う。
- (6) 抗議権は、団体戦については監督、個人戦については競技者本人に認める。
- (7) 審判について ・団体戦は相互審判で行う。
・個人戦は敗者審判で行う。
- (8) ポイントが決定した後は、速やかに次のサービスやレシーブの体制をとり、競技時間の短縮に心がけること。
- (9) 試合終了後の礼は一度とし、その後の相手監督への礼は進行上慎むこと。

12. 参加料

- | | | |
|---------|---------|--------|
| (1) 団体戦 | 1チームにつき | 2,500円 |
| (2) 個人戦 | 1名につき | 300円 |

13. 表彰

- | | |
|---------|--|
| (1) 団体戦 | ・入賞は3位（2チーム）までとする。
・1位には、優勝杯を授与する。（持ち回りのため次年度に返還） |
| (2) 個人戦 | ・入賞は5位（ベスト8）までとする。
・1位には、優勝杯を授与する。（持ち回りのため次年度に返還） |

14. 申し込みについて

- (1) 申込担当者：団体戦～当該チーム、個人戦～各市町村の当番校
- (2) 期 日：6月15日（火）まで
- (3) 申 込 先：石狩管内卓球専門委員会 専用メールまで
(ishikari2021tt@gmail.com)
※メールでの申し込みをお願いします。
- (4) 様 式：千歳支部中学校卓球強化委員会 HP 内に様式があります。
(<http://chitosett.web.fc2.com/>)

15. 全道大会について

- | | | |
|----------|----------------------|---------------|
| (1) 代表権 | ・団 体：男女とも1チーム（優勝チーム） | ・個 人：男女とも上位8名 |
| (2) 開催地 | 苫小牧市 | |
| (3) 開催期間 | 令和3年7月30日（金）～8月1日（日） | |
| (4) 参加料 | 団体：20,000円 | 個人：2,500円 |

16. 個人情報の取り扱い

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営のために必要なプログラム、掲示板、ホームページおよび記録集へ掲載するために利用する。
- (2) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
- (3) 引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- (4) ビデオ撮影等は認めるが、個人での使用に留め、SNS等への掲載は行わないこと。

17. 注意事項

- (1) 会場での土足は厳禁。(各自で靴袋を用意し、各自で管理する。)
- (2) 大会で借用している場所以外には絶対入らない。施設・設備(特にトイレ等)を大切に使い、いたずらをしないこと。
- (3) アリーナ内での飲食は禁止する。飲食は観覧席またはロビーで行い、ゴミはすべて各自で持ち帰ること。ただし、試合時(ゲーム間)の給水は可とする。
- (4) 選手(中学生)の自動販売機の使用は禁止する。
- (5) 控え場所はマナーを守って大切に使用し、後始末をきちんとすること。
- (6) 各校の監督は選手への指導(会場の使用のしかた・試合のない時の過ごし方の指導)を十分に行うとともに、当日の選手の様子を把握すること。

18. 試合の進行

- ①台の数は、アリーナ(1フロアー)に24台セットする。
- ②団体戦の1対戦は、予選リーグ、決勝トーナメントとも、2台で進行する。

【1日目】

女子	内容	男子
12台使用	個人戦1回戦(30分)	12台使用
12台使用	個人戦2~4回戦(200分)	12台使用
8台使用	個人戦5回戦(30分)	8台使用
4台使用	個人戦準々決勝(30分)	4台使用
2台使用	個人戦準決勝(30分)	2台使用
1台使用	個人戦決勝(30分)	1台使用

【2日目】

女子	内容	男子
4対戦 8台使用	団体予選リーグ1回戦(60分)	8対戦 16台使用
4対戦 8台使用	団体予選リーグ2回戦(60分)	8対戦 16台使用
4対戦 8台使用	団体予選リーグ3回戦(60分)	8対戦 16台使用
	4×2チームの勝ち上がり	
4対戦 8台使用	団体戦決勝トーナメント1回戦(60分)	4対戦 8台使用
2対戦 4台使用	団体戦決勝トーナメント準決勝(60分)	2対戦 4台使用
1対戦 2台使用	団体戦決勝トーナメント決勝(60分)	1対戦 2台使用

男子予選リーグ

A	①	②	③	④
①				
②				
③				
④				

B	①	②	③	④
①				
②				
③				
④				

C	①	②	③	④
①				
②				
③				
④				

D	①	②	③	④
①				
②				
③				
④				

第1試合：①-④ ②-③ 第2試合：①-③ ②-④ 第3試合：①-② ③-④

女子予選リーグ

A	①	②	③
①			
②			
③			

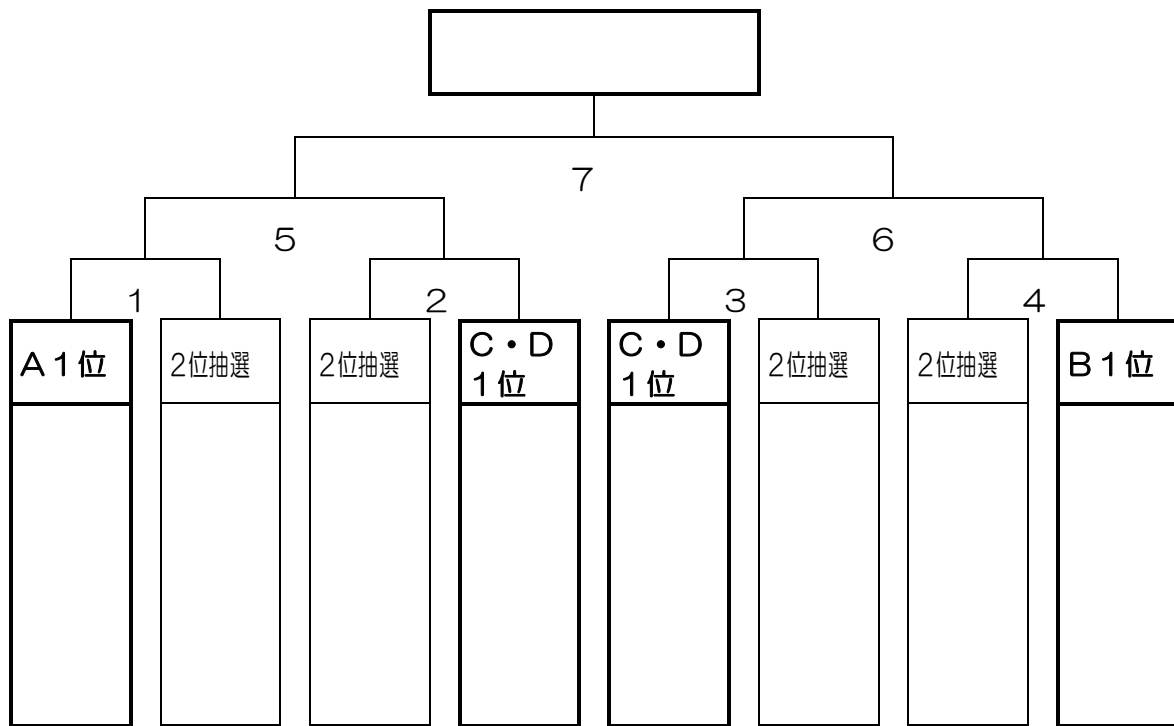
B	①	②	③
①			
②			
③			

C	①	②	③
①			
②			
③			

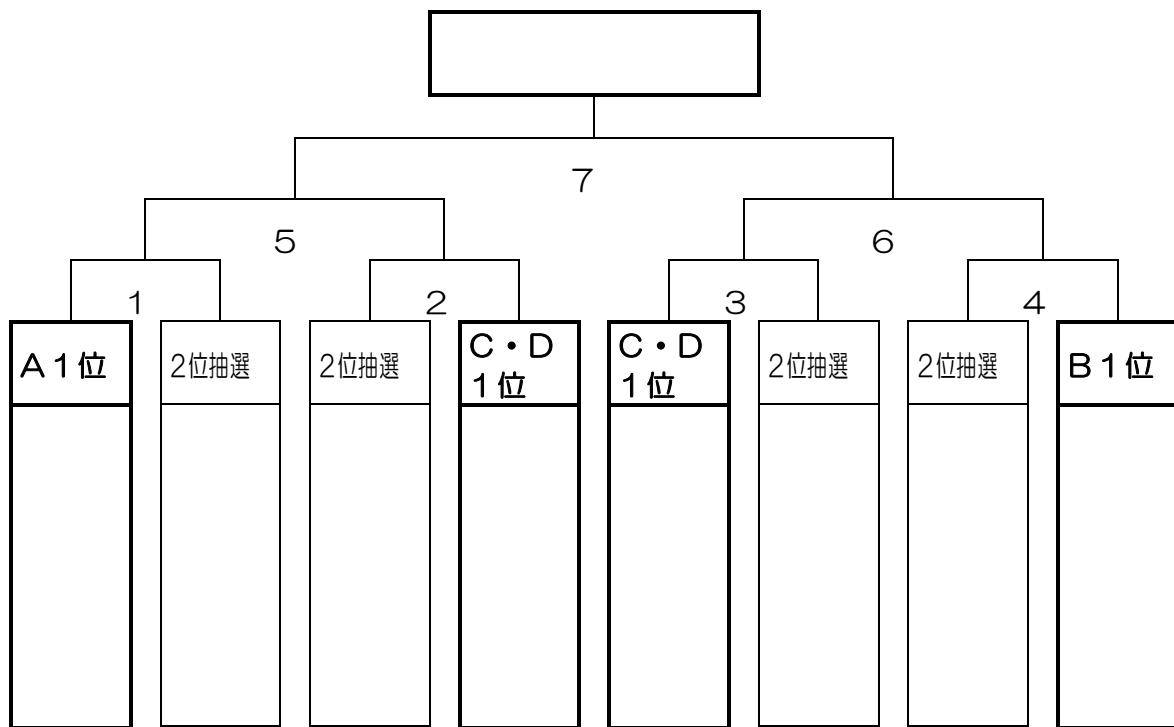
D	①	②	③
①			
②			
③			

第1試合：②-③ 第2試合：①-③ 第3試合：①-②

<男子決勝トーナメント>



<女子決勝トーナメント>



19. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

- ①参加者は、石狩管内中学校体育連盟の大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン並びにスポーツ庁、(公財)日本卓球協会等が作成している新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関するガイドラインを遵守し、大会に参加すること。
また、大会実行委員会としても、これらのガイドラインをもとに、今大会における感染拡大防止に関するガイドラインを示すので、これらを遵守し大会に参加すること。
- ②大会実行委員会としても可能な限り感染防止対策を徹底した上で大会準備や大会運営に努めるが、参加者も大会期間中は各種ガイドラインに基づき、感染予防に努めること。
- ③チームや選手の出場停止等、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために主催者が決めた措置については、主催者の指示に従い、遵守すること。
- ④参加校は、参加生徒並びに保護者に対し、参加にあたっての注意事項等を事前に説明し、同意書を提出させるとともに、各校で1か月程度保管すること。同意書の提出のない生徒については大会への参加を制限する。
- ⑤参加校は、参加者全員の大会2週間前からの健康観察を確実にを行い、別紙「健康チェックシート」を作成し、大会当日受付に提出すること。チェックシートの提出のない者については大会への参加を制限する。また、大会中、選手や引率者等に体調不良がある場合は大会運営本部に確実に申し出ること。
- ⑥参加校は、「学校同行者一覧表」を作成し、当日受付で提出をすること。一覧表に記載のない者については大会への参加を制限する。
- ⑦来場人数を抑え密を避けるために、両日ともに試合のある選手や団体戦に登録されている選手以外の来場は認めない。また、無観客で行い、保護者等の来場についても禁止する。ただし、大会関係者として卒業アルバム撮影カメラマン、学校長(教員)の会場巡回入場については認めるが、来場の際に上記⑤「健康チェックシート」を大会本部へ提出すること。